

暗号資産を活用した 財務戦略に関する補足資料

アクセルマーク株式会社（東証グロース:3624）

2025年10月30日

1. 暗号資産を活用した財務戦略～二軸型トレジャリー戦略の導入について～
2. 暗号資産の成長性と当社の考え
3. 企業価値向上の実現に向けて
4. 第31回及び第32回新株予約権による資金調達の割当予定先概要

暗号資産を活用した財務戦略の概要

暗号資産を活用した財務戦略(二軸型トレジャリー戦略)の導入を決定
高い成長性を実現しグループ全体の企業価値向上を図る

【目的】

①財務基盤の強化

インフレリスクおよび通貨価値の変動に対するヘッジ手段として、ビットコインおよびイーサリアムの暗号資産を保有

②暗号資産を活用した財務的柔軟性の確保

将来的に暗号資産を活用したM&A対価や出資支払いの選択肢を確保することで、海外企業を含む多様な取引先との資本提携や戦略的なアライアンスを迅速かつ柔軟に実行できる体制を整備

③事業展開における可能性

ブロックチェーン上のデジタル資産(トークン)として表現するRWA(Real World Assetsリアルワールドアセットの略称)の分野等、様々な事業活用の可能性を検討

暗号資産を活用した財務戦略の概要

二軸型暗号資産運用戦略:ビットコイン及びイーサリアム特性比較

- ビットコインは「価値保存」、イーサリアムは「価値創造」をそれぞれ担う二大基軸暗号資産
- 両者は構造・機能が異なり、補完的に暗号資産市場の中核を形成



ビットコイン (BTC)



イーサリアム (ETH)

主軸概念	ビットコイン (BTC)	イーサリアム (ETH)
希少性	✓ 希少性に基づく価値保存 ✓ 極めて高 – 発行上限が約2,100万BTCで完全固定 – 既に発行上限の約[95]%が発行済みであり、かつ将来の新規発行量は漸減する設計	✓ デジタル成長資産としての価値創造 ✓ 中～高 – 発行上限は設定されていないが、手数料の一部を焼却する機構により、実質供給量が逡減傾向
価値保存力	✓ 高 – 絶対的な希少性、最長の稼働実績と高い分散性により、価値保存手段として信頼を確立	– 中 – 価格変動は大きいものの、利用領域の拡大によって価値を維持
成長性	– 中 – 成熟段階へと移行しており、今後は制度整備や資産運用への世界的な浸透が中心	✓ 高 – 新たなアプリケーションやサービスの技術基盤として、成長余地が大きい
流動性・取引容易性	✓ 高 – 世界初かつ時価総額1位の暗号資産(約340兆円)であり、高い取引量を有する	✓ 高 – 時価総額2位の暗号資産(約73兆円)であり、高い取引量を有する

暗号資産を活用した財務戦略の概要

二軸型暗号資産運用戦略:ビットコイン及びイーサリアムの選択根拠と補完性

- ビットコインは企業資産の「購買力を守る軸」、イーサリアムは「デジタル経済成長に連動する軸」
- 両者を組み合わせて運用することで、企業財務の防衛・資本効率の向上・株主価値の持続的成長を追求

評価項目	 ビットコイン	+	 イーサリアム	補完効果
企業財務上の保有意義	◎ 購買力防衛		◎ デジタル経済への成長参画	✓ ビットコインは防衛的、イーサリアムは戦略的 ✓ 企業価値の安定と向上を同時追求
希少性	◎		○	✓ ビットコインは発行上限約2,100万BTCで絶対的な希少性
価値保存力	◎		△	✓ ビットコインは価値保存手段として長期的信頼を確立
成長性	△		◎	✓ イーサリアムはデジタル経済の発展に伴う価値向上余地が大きい
流動性・取引容易性	◎		◎	✓ 両者とも世界的に高い流動性を 持ち、即時取引可能

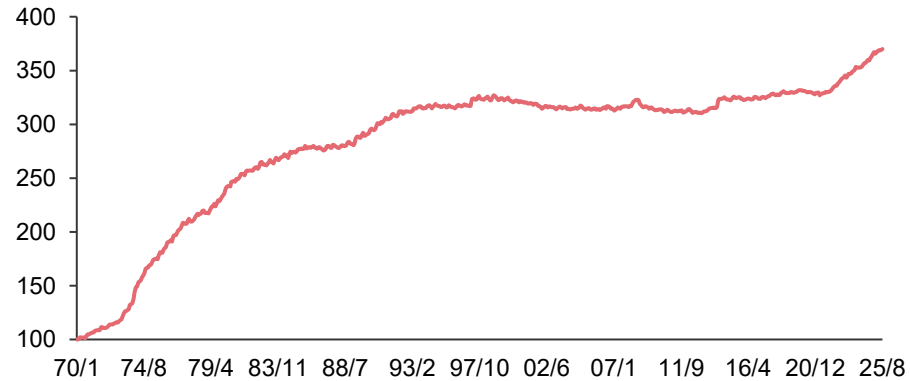
1. 暗号資産を活用した財務戦略～二軸型トレジャリー戦略の導入について～
2. 暗号資産の成長性と当社の考え
3. 企業価値向上の実現に向けて
4. 第31回及び第32回新株予約権による資金調達の割当予定先概要

円の購買力低下と資産価値毀損リスク

国内消費者物価指数、円実質実効為替レート、金価格を固定した場合の円価格の推移は、いずれも円通貨の長期的な購買力低下を示唆

成長投資のための待機資金を円で保有し続けることは、通貨価値下落による損失リスクを伴う

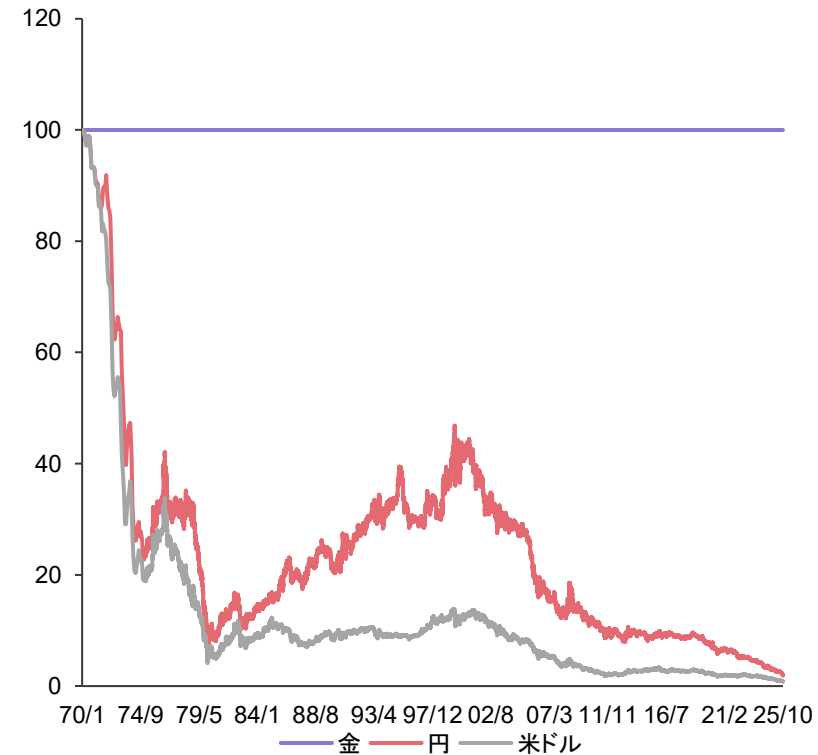
インフレ率の推移:国内消費者物価指数の推移⁽¹⁾



対外通貨価値の推移:円実質実効為替レートの推移⁽²⁾



金価格を固定した場合の円価格及び米ドル価格の指数推移⁽³⁾



1. 1970年1月を100として1970年以降の消費者物価指数を絶対指数で表示

2. 1970年1月を100として相対化

3. 1970年以降の金及び主要通貨の相対価格を比較。1970年1月を100とし、主要通貨を1オンスあたりの金価格で表示

成長性を備えた価値保存手段の台頭

暗号資産市場で時価総額上位を占めるビットコインやイーサリアムの価格は、金を上回る成長率を記録

金及び主要暗号資産の価格推移(対円)⁽¹⁾



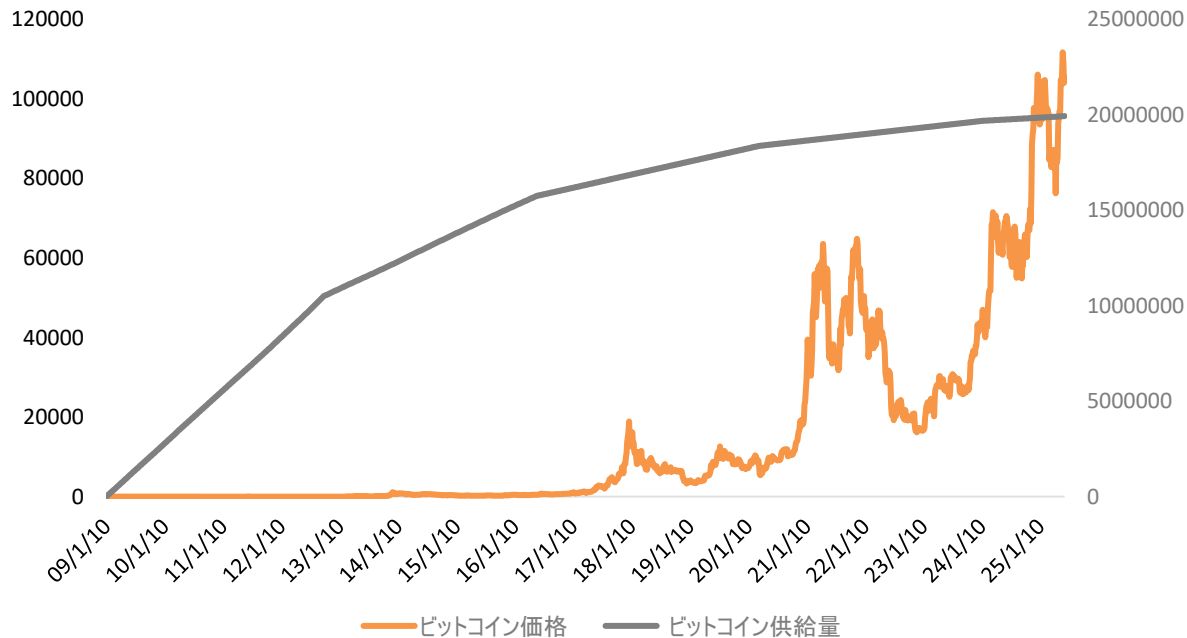
1. 改正資金決済法及び金融商品取引法の改正が施行された2020年5月1日時点の各資産の価格を100%として相対化した数値

ビットコイン(BTC)の成長性と財務戦略

現在の暗号資産市場は、2024年以降の調整を経て健全化が進み、流動性・参加者層ともに再構築の段階へ
ビットコイン(BTC)は2024年4月の半減期を経て供給量が制限

➡ 市場価格は短期的に様子を伺う姿勢ながら、国内外の企業がBTCを財務基盤に組み込む戦略を加速BTCは基本的に今後も上昇する傾向にあるものと判断

ビットコインの価格と供給量の推移⁽¹⁾



保有団体数

125 団体

(BTCを保有する政府・企業)

国数

29 ヶ国

(BTCを保有する政府・企業が存在する国数)

合計額

約190B USD

1ドル = 153円換算で、約29兆円

占有率

約8.3 %

BTC総流通量のうち政府・企業によって保有されている割合

1. Blockchain.com Blockchain Charts参照: <https://www.blockchain.com/explorer/charts/>

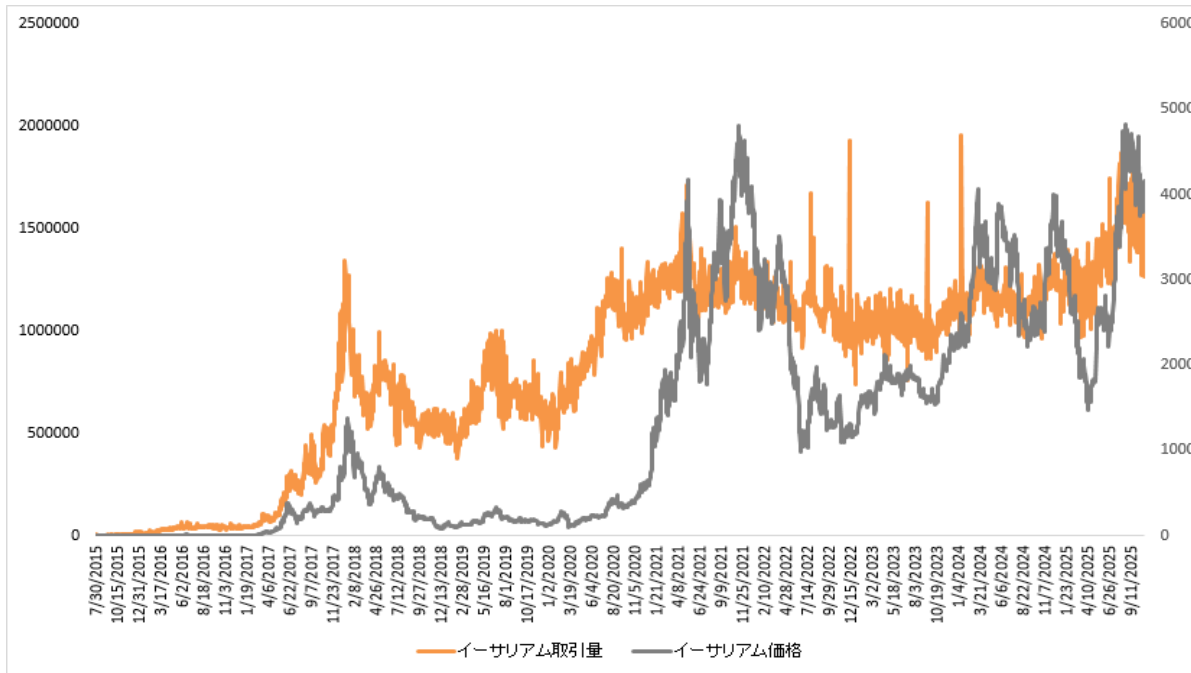
2025年10月27日時点 CoinGecko Bitcoin Treasury Holdings 参照: <https://www.coingecko.com/en/treasuries/bitcoin>

イーサリアム(ETH)の成長性と財務戦略

イーサリアム(ETH)は、2021年のEIP-1559によって取引手数料の一部を焼却する機構を導入。取引が増加するほど実質供給量が逓減傾向になる「デフレ傾向資産」としてアップデート。その後のEIP-4844によってLayer 2が拡張し大幅に取引量が増加。現在も世界中で実需が急速に拡大中

➡ ETHの動きや開発投資は過去最高水準を維持。実需を伴う今後の高い成長性および保有団体・国の少なさを考慮し、今が取得タイミングに適していると判断

イーサリアムの価格と取引量の推移⁽¹⁾



1. Etherscan Ethereum Charts & Statistics Charts参照: <https://etherscan.io/charts>

保有団体数

14 団体

(ETHを保有する政府・企業)

国数

3 ヶ国

(ETHを保有する政府・企業が存在する国数)

合計額

約19B USD

1ドル = 153円換算で、約2.9兆円

占有率

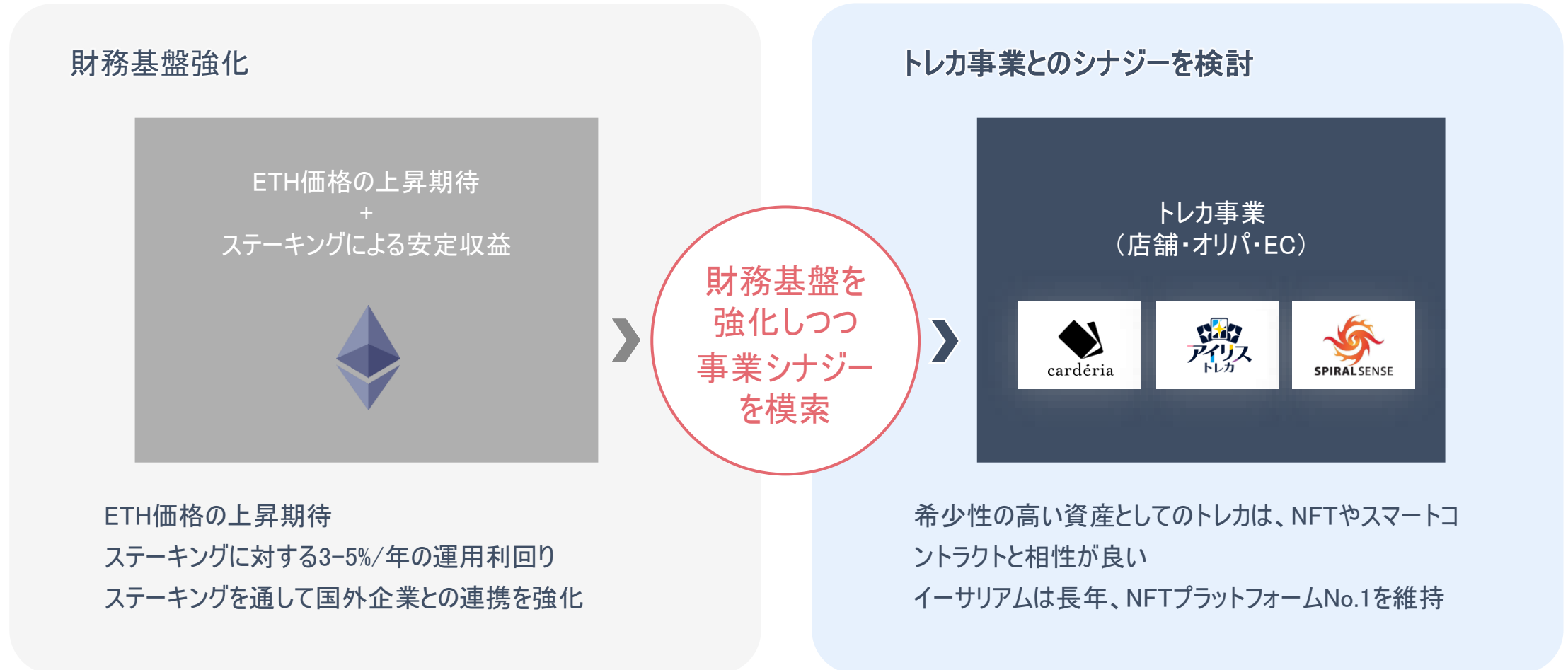
約3.8 %

ETH総流通量のうち政府・企業によって保有されている割合

2025年10月27日時点 CoinGecko EthereumTreasury Holdings 参照: <https://www.coingecko.com/en/treasuries/ethereum>

イーサリアム(ETH)を活用した財務基盤強化と事業シナジー

2019年リリース「コントラクトサーヴァント-CARD GAME-」において、国内過去最高額となる約3,480ETHのパブリックプレセールを記録。当時上場企業で唯一イーサリアム上でブロックチェーンゲームを提供していたパイオニアとしての実績・運営経験をもとに、財務基盤強化およびトレカ事業とのシナジーを模索。



1. 暗号資産を活用した財務戦略～二軸型トレジャリー戦略の導入について～
2. 暗号資産の成長性と当社の考え
3. 企業価値向上の実現に向けて
4. 第31回及び第32回新株予約権による資金調達の割当予定先概要

財務戦略と事業戦略について

2025年10月30日付で第三者割当による資金調達を活用した事業戦略を発表

「暗号資産を活用した財務戦略」と「資金調達を活用した事業戦略」によりグループ全体の企業価値向上を目指す

財務戦略

暗号資産(ビットコイン及びイーサリアム)を活用したトレジャリー運用を開始
財務戦略の多様化及び今後の事業活用を見据えて、「ビットコイン」と「イーサリアム」の資産性と当社の事業戦略に即した二軸型トレジャリー戦略を実施

事業戦略

2025年10月30日付で、「第三者割当による第31回新株予約権(行使価額修正条項付)及び第32回新株予約権の発行並びに第23回新株予約権及び第30回新株予約権の行使価額の調整に関するお知らせ」で公表
「ビューティー&ウェルネス事業の拡大」及び「トレカ事業の拡大」を成長戦略として掲げ、AXMグループ全体の成長と企業価値向上を目指す

1. 暗号資産を活用した財務戦略～二軸型トレジャリー戦略の導入について～
2. 暗号資産の成長性と当社の考え
3. 企業価値向上の実現に向けて
4. 第31回及び第32回新株予約権による資金調達の割当予定先概要

キャンターフィッツジェラルドグループの概要

キャンターフィッツジェラルドの世界市場における展開

- キャンターフィッツジェラルドは1945年、ウォールストリートに設立されたグローバルな金融サービスグループ
- 関連会社を含めて世界22ヶ国に300超の拠点を有し、従業員は12,500人超
- 暗号資産を含む先進領域に注力し、投資銀行サービスを提供
- 強固なグローバル機関投資家網を通じて成長企業の資金・資本調達の実現をサポート



連邦準備銀行との直接取引を
米国政府から許可された
プライマリーディーラー**25社**のうちの**1社**



世界**22ヶ国**に**300超**の拠点
従業員は**12,500人超**
(関連会社を含む)



グループの年間金融取引額は**3京円超**
(日本のGDPの約**50倍**⁽¹⁾)



投資適格格付を取得
(S&P、フィッチ、JCR)

リーダーシップ



Brandon Lutnick
Chairman

- ✓ スタンフォード大学卒。「Symbolic Systems」を専攻
- ✓ 前任のHoward Lutnick氏が米国商務長官に就任したことに伴い会長に就任

株式市場におけるプレゼンス

- ✓ 2024年の米国市場におけるIPO引受総額ランキングでNo.1⁽²⁾
- ✓ 2025年10月時点で米国市場における株式オファリングの年初来引受総額ランキングで上位5社にランクイン⁽²⁾
- ✓ 2025年版のGlobal Finance誌「World's Best Investment Banks 2025」において、北米地域の「Best Equity Bank」に選出⁽³⁾

2024米国IPO		
#	ブックランナー	引受金額 (十億米ドル)
1	Cantor Fitzgerald	3.19
2	JP Morgan	1.83
3	Morgan Stanley	1.79
4	Goldman Sachs	1.79
5	BofA Securities	1.75

AWARD WINNERS
**World's Best Investment
Banks 2025: Equities**
APRIL 5, 2025

(1) 内閣府により公表された2024年の名目GDP609兆円を参照
(2) 出所: キャンターフィッツジェラルド
(3) 出所: Global Finance

キャンターフィッツジェラルドグループ暗号資産領域におけるプレゼンス

Brandon Lutnick会長は、暗号資産領域への戦略的な進出を主導

キャンターフィッツジェラルドは、戦略的提携や資金調達支援を含めて暗号資産領域におけるフロントランナー投資銀行

暗号資産関連企業に対する資金調達支援

- ✓ 多くの著名暗号資産関連企業の資金調達を支援
- ✓ 暗号資産領域における資金調達支援金額の累計は50億米ドル超



暗号資産ファイナンス・運用

- ✓ 2025年5月にビットコインを担保とする機関投資家向けレンディング事業を開始しており、初期フェーズで20億米ドルの資金枠を設定
- ✓ 主要ステーブルコイン発行体が保有する準備資産の運用及び保管を支援
- ✓ SPAC子会社を通じてビットコイントレジャー企業に資本参画
- ✓ グループの資産運用部門であるCantor Fitzgerald Asset Managementは、ビットコインとゴールドを組み合わせたファンドであるCantor Fitzgerald Gold Protected Bitcoin Fund, L.P.を運用



暗号資産業界に対する深い洞察

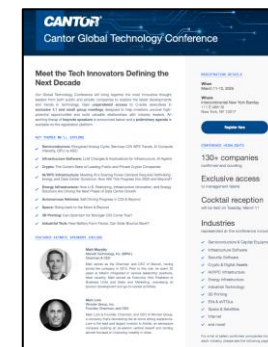
- ✓ 暗号資産セクターの専任アナリストを擁する
リサーチ体制を有し、数十社の暗号資産関連企業をカバー



Brett Knoblauch, CFA

暗号資産領域におけるネットワーク

- ✓ 暗号資産に関連したグローバル規模のカンファレンスを定期開催





当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>